



日の出の国の天子

令和6年9月3日

黒田インターナショナルコンサルティング

黒田 毅

世界へ未来を与えることは、新しい世界の理想と未来を提案することである。全ての対立に対して世界の融和と平和を提案することは、全ての世界の国家が耳を傾けることができるのである。

また新しい世界という理想を語ることは、未来という協力と合意を世界へ提案することなのである。

これらは新たな現実を世界へ与えることであり、東洋という西洋の絶対プレゼンスが支配する世界へ、その対立から融和という日本の独自性における参加と提案を行うことは、西洋と東洋の新たな関係の提案を実現できるのである。

これら真摯な世界との対話は、それら現実における討議を経て、未来の実現を可能とできるのである。

これらは競争と対立という現実から、全ての人々へ未来を与えるという新たなコンセンサスは、新しい未来そのものなのである。

戦争が支配した過去に対して、戦争を否定する未来は戦争放棄という国是における日本が、それら現実をリードすることができるのである。

新しい世界という希望は、全ての人々へその未来を語ることに於いて、それら合意とともに世界を行うことができるのである。

これらは聖書に示された、日の出の国の天子たちが、その未来という現実とともに世界へ進むことを提案するものである。

これらは、過去の過ちから、未来という希望への行動であり、政治における営団は未来を可能とするのである。

これらは世界のすべての人々へ新たな未来という提案における、世界の選択なのである。

